

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

経営理念

安心で快適な社会の実現に貢献する企業グループ。将来にわたり求められる安心・快適を永続的に提供できる企業を目指す。

PBR
1倍以上

2 中長期の経営戦略

1. 事業構造改革

警備業界・ビル管理業界において、テクノロジー進化・環境意識・労働力不足に対応。M&A戦略を含む成長戦略を実行。

3. サステナビリティ強化

持続可能な社会実現に向けた高品質サービス展開。社会のニーズに即した事業展開に取り組む。

2. 収益性向上

価格改定・セグメントごとの粗利率改善。既存領域での収益重視への方針転換。不採算取引縮小。

4. 人的資本経営

従業員の働きやすさ・働きがい向上。チャレンジを奨励する企業風土醸成。選ばれる会社の実現。

3 対処すべき課題

① 業界の構造変化対応

- ・警備業界でのセキュリティ技術向上と人手不足解消
- ・ビル管理業界での省エネ・スマートビル導入と労働力確保
- ・テクノロジー進化と環境意識の高まりへの対応

② 収益性改善

- ・計画策定時の想定を超える人件費増加への対応
- ・M&A対象会社の収益拡大遅延への対応
- ・既存領域での売上増加計画未達の改善

③ 企業価値向上

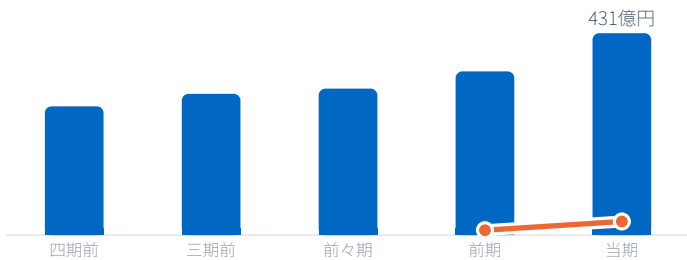
- ・現状PBR0.6～0.7倍から1倍以上への改善
- ・成長性と収益性の両面での向上が必要
- ・長期保有株主への期待に応える配当政策の実行

面接で使えるポイント

- ・第13次中期経営計画で2025年度～2027年度に警備・ビル管理業界の構造改革を推進。
- ・経営理念『安心で快適な社会実現』の下、サステナビリティ・人的資本経営を推進。社会ニーズに即した高品質サービス展開。
- ・PBR1倍割れ解消を目指し、成長戦略実行・M&A戦略推進・株主還元強化を並行実施。中長期的な企業価値向上に取り組む。

証券コード 9686

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

要するに

警備事業、ビル管理事業、不動産事業を展開するサービス業の上場企業

主力事業・セグメント

- ・サービス業（セグメント未開示）

強み・特徴（公開データから）

- ・－（判定に必要な数値が未開示）

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

暗記する数字3つ

連結売上高
431億円営業利益率
6.8%財務健康度
38点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 45.7（当サイト算出の参考指標）

平均年収
542万円

サービス業内 334位/524社

平均年齢
45.1歳

サービス業内 67位/527社

平均勤続
12.4年

サービス業内 82位/527社

女性管理職
9.5%

サービス業内 288位/371社

男性育休
100.0%

サービス業内 100位/311社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 東洋テック(株)【9686】：決算情報

